

令和5年度 第2回栃木県立黒羽高等学校 学校運営協議会 議事録

日 時 令和5年11月7日(火) 14時40分～16時00分

場 所 栃木県立黒羽高等学校 図書館

1. 開 会

2. 学校運営協議会 会長挨拶

3. 黒羽高等学校 校長挨拶

4. 議 事 [進行 会長]

(1) 学校からの説明・意見交換

- ①黒羽こころみ学習1学年
- ②黒羽こころみ学習2学年
- ③一日体験学習
- ④進路状況
- ⑤中学校訪問報告(部活動報告含む)
- ⑥学校の魅力化・特色化について
 - ・スクールポリシー策定について
 - ・学校ホームページについて

【上記への意見・質問事項】

- ④(委員) 一日体験学習の人数が増えた要因は何か。
→(教諭) HPの更新頻度の増加も要因の一つと思われる。
- ⑤(会長) 部活動の絞り込み方が心配である。中学校の状況はどうか。
→(校長) 大田原市内の中学校は、これまでは越境入学で受け入れていたが、拠点校方式となると部活動のためだけに放課後別の中学校へ移動して行うため、他地域からの受入れは難しくなる。
(会長) 本校の相撲部は県下No.1。できれば継続してほしい。それをふまえ、学校としてPRするための大きな柱を打ち出していく必要がある。相撲・ボランティア・演劇・黒羽太鼓が非常に頑張ってきた。これからも頑張ってもらいたい。
(委員) 中学校における拠点校方式とは何か。
→(校長) A中は野球・ソフトボール、B中はサッカーの場合、サッカーを

やりたい生徒は放課後 B 中に行けば部活ができるようになる。

(委員) 入学しないで、放課後だけその中学校に行き、そこで部活動
をすることである。

(委員) 部活動の地域移行という形のなかで、従来は入学しないとできな
かったが、放課後だけその中学校に行き部活動をする形。

(委員) 黒羽高校として、拠点校の支援（訪問）や受け入れ態勢を整える
とよい。

(委員) 中学校に赴いたり、中学生を黒羽高校に呼ぶなどの交流をさせる
と中学生には刺激になる。私が中学生のときの黒羽高剣道部との交流が
刺激になりよかった。

(教頭) 相撲部は栃木国体の前は中学校に出向き、一緒に練習をした。小
学生・中学生との交流は効果大きい。

(委員) 小・中学校との交流が盛んであることを HP に UP すると、志願者
が増えるかもしれない。

(会長) 次年度入学生から 1 学年 2 クラス 80 名となり生徒数が減少する
中で、部活動を盛り上げるためには、高校側の取り組みが大事である。
重点を置く部活動については、学校側が積極的に黒羽高校の売りにして
はどうだろうか。魅力化・特色化に繋がっていく気がする。

大学スポーツで活躍している卒業生の話聞かせ、在校生に自信をつけ
させるとよいと思う。クラス数が減るなかでの部活動の活性化をどうや
っていかを考えると、これらの取り組みが大事になってくる。

⑥ (会長) スクールポリシーについて何か意見はあるか。

→ (委員) 他の普通科高校にも当てはまるのではないか。

(教頭) 根底が一緒なので似てしまうのが普通科高校のつらいところであ
る。本校ならではのものは難しい。

(委員) 困り感がある子に対して優しい学校ということを表せないか。

(教頭) そこはカリキュラムポリシーのところで表している。

(校長) 本校のこころみ学習の歴史は古く、小・中学校で総合的な学習の
時間が導入される前から実施されており、地域とのつながりは深い。

(委員) こころみ学習の写真などをもっと UP してはどうか。

→ (校長) UP はしているが、他の記事もたくさん UP されるため、こころみ
学習の記事が埋もれていってしまっている。

(委員) 高校の HP はかたい印象を受ける。中学生が見るのだから、もっと
具体的な資料等を載せる方がよいのではないか。

(教頭) 前向きに取り組みたい。

(委員) SNS に中学生は飛びつくので、取り入れてみてはどうか。

(会長) 是非お願いしたい。

(会長) 最後に、黒羽高校に期待することや、どうやったら本校の魅力を出せるかなどを各委員から述べていただきたい。

→ (委員) 先生と生徒は目線が違うので、生徒が撮る写真は角度が違う。生徒が撮った写真を使い、黒羽高校ってこんな学校なんだよということを、生徒の目線からPRすることも必要。

(委員) 授業中の子供たちはいい顔をしていた。環境もよい。どんどん盛り上げてほしい。

(委員) 黒羽の地域はみんな協力的。特徴がある地域なのでそれを生かしたい。黒羽高といたらこれ、というものができるとよい。卒業生の就職先から評判が広がれば、黒羽高に行かせたい気持ちも広がる。

(委員) 同じ写真でも私達と学生ではイメージが違う。この点を考慮しながら、HPに写真をUPして宣伝につなげてほしい。

(委員) 通級指導を通じて高校でどう成長したかを見ることは、中学校にとっては興味深いこと。通級指導をさらに充実してほしい。体育祭・授業の様子からみて、黒羽高はよくやっている。生徒指導を崩さないよう着実にしてほしい。そういう噂から、中学生が入学してみたい高校になる。

(委員) 部活動の存続については、点ではなく面での連携を。魅力は既にある。内と外(生徒と地域の方)の連携も図ってほしい。

(校長) 新しい意見をいただきありがたい。「生徒目線の写真」という考えは、目から鱗。

(2) 事務連絡

(主幹) 次回の日程は、2月15(木)・16(金)・19(月)を予定。

11月12日(日)に文化部発表会あり。

HP閲覧数は右肩上がり。6・7月は一日体験学習申込、10月は中学校訪問の時期が重なったが、それに限らず全体を通して上がっている。

4. 閉会